

第 2 学 年 図 画 工 作 科 学 習 指 導 計 画

2年2組 指導者 今津圭佑

15M (5時間) が本時

学習活動	子どもの意識
第1次 身の回りの材料をもとに発想する	9M (3時間)
学習内容 ・身の回りの材料の形や色など (知) ・発想の仕方 (思) ・材料に進んで関わること (態)	
<p>□グループで材料を集めたり並べたりする (6M)</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> 使用する材料 ボタン、クリップ、ストロー、図工室にある道具 </div> <p>□前時の活動を動画で振り返る (3M)</p>	<p>・いろいろな色のスタンドグラスと、たくさん並んだ鍵の写真だね。なんだかきれいに見えるし、面白い感じもするな。ぼくたちもやってみたいな。あ、ボタンがたくさんあるよ。どんなことができるかな。そうだ、どんどん並べてきれいな世界をつくろう。ボタンはいろいろな色や大きさのものがあるけれど、全く同じものもたくさんあるよ。似た色のものを並べてみると、なんだかきれいだね。あれ、ボタンが足りなくなってしまったよ。クリップやストローなどの材料も並べてよいのだから。クリップは銀色に光っているよ。いろいろと向きを変えながら、色ごとに並べてみよう。曲がった形が面白いね。いろいろな材料を並べていると、なんだかきれいに見えてくるな。みんなはどんな世界をつくったのかな。見てみたいな。</p> <p>・活動の様子動画をみてみよう。色ごとに分けたり並べたりしているね。揃えたと見え方が変わるのも面白いな。最初はボタンを色ごとに分けて集めてみて、きれいだなと思ったのだったね。大きさや向きを揃えることを意識して並べている友だちもいたよ。みんなで気付いた方法を試してみよう。身の回りのものも、形や色に目を向けて並べると、きれいに見えたり面白さを感じたりするね。次は、ちがった身の回りのものでも試してみたいな。</p>
第2次 図工室の道具をもとに発想する	6M (2時間)
学習内容 ・身の回りの材料の形や色など (知) ・発想の仕方 (思) ・材料に進んで関わること (態)	
<p>□図工室の道具をもとに発想する (4M)</p> <p>□仲間の作品を鑑賞する (2M)</p>	<p>・今日の材料は図工室の道具なのだね。古いものや汚れたものもあるけれど、これらの道具できれいな世界をつくることのできるのかな。ぼくたちは、梅皿パレットを並べてみるよ。汚れがついているけれど、並べたり向きを揃えたりするときれいに見えるのではないかな。ほら、とてもきれいな世界に見えてきたよ。次は、この使いかけのクーピーと、絵の具の染みたスポンジを並べてみるよ。今度は色や大きさが一つひとつ違うから、色分けをして、大きさの順に並べてみよう。最初はバラバラだったけれど、なんだか面白い感じがするね。みんなで気付いた方法を使うと、どんな身の回りのものでもきれいな世界をつくることのできたよ。みんなはどんな世界をつくったのかな。</p> <p>・よし、鑑賞タイムだ。このグループは絵の具のチューブを並べたのだね。円の形に並べながら、同じ色が隣にならないようにバラバラに置いているよ。カラフルできれいだね。図工室の道具でも、集めたり並べたりするときれいな世界をつくることのできたよ。身の回りのものは何でも材料として使えそうだから、これからも取っておいたり、それを集めたり並べたりしてきてきれいな作品をつくってみたいな。</p>